

飛び出そう世界へ!

JICA 海外協力隊からの活動報告



世界には、貧困、医療・保健、教育格差、災害、環境問題など、さまざまな分野において課題が存在しています。このような現状の中で、開発途上国からの要請に基づき「JICA 海外協力隊」が派遣され、開発途上国が抱える課題を克服するため、世界中で活躍しています。

また、JICA 海外協力隊は、派遣国との友好親善や日本とは異なる文化や環境の中において相互理解を深めていくこと、さらに、帰国後は、ボランティア経験を日本社会へと還元していくことが期待されています。

もちろん佐賀県にゆかりのある JICA 海外協力隊員も派遣されており、開発途上国が抱える課題を自分の目で見て、自身の技術、知識や経験を生かしつつ、課題の解決に向けて日々活動しています。

「飛び出そう世界へ! ~JICA 海外協力隊からの活動報告~」では、令和6年3月現在で、佐賀県にゆかりのある JICA 海外協力隊からの活動報告をまとめたものです。現地では様々な困難に直面しながらも、自らの工夫やカウンターパート等との協力により、活動に取り組む隊員の活動報告を是非ご一読ください。



目次

目次	…
JICA 海外協力隊活動報告	
原 千津香 隊員 (2021年度3次隊 / ガーナ共和国 / PC インストラクター)	… 2
大場 裕太郎 隊員 (2021年度5次隊 / ベトナム社会主義共和国 / 野菜栽培)	… 5
牧山 祐大 隊員 (2022年度2次隊 / チュニジア / 卓球)	… 8
小林 香織 隊員 (2022年度3次隊 / パラグアイ共和国 / 家畜飼育)	… 11
JICA 海外協力隊の概要	… 14

JICA 海外協力隊活動報告

原 千津香 隊員



【隊員区分】2021年度3次隊

【派遣国】ガーナ共和国

【職種名】PC インストラクター

【協力隊に参加したきっかけ】

国際協力に興味を持ち、前職の IT 関連職種の経験を活かし現場で活動してみたいと思ったからです。また、JICA 海外協力隊の制度も様々なサポートがあり安心して参加を決意できました。

派遣国の様子

ガーナ共和国は西アフリカにありギニア湾に面する国です。国の周りはトーゴ、ブルキナファソ、コートジボワールに隣接しています。面積は日本の約3分の2で23.9万km²。人口は3237.3万人です。熱帯性気候であり年間を通して高温多湿です。乾季と雨季があります。公用語は英語で、地域によって70以上の言語が話されています。主要な産業はカカオ豆をはじめとする農業で、鉱物資源も豊富で鉱業も盛んです。

任地はこんなところ

私の任地は、ガーナのイースタン州にあり、首都アクラの中心から車で約3時間のところにある田舎町です。小さな町ですが、人口は多く、いたるところであいさつやおしゃべりの声が聞こえてくる活気がある町です。月曜日と木曜日に開かれるマーケットは野菜や果物、肉や魚、服や靴、生活雑貨など色々な物が売ってにぎやかです。



赤っぽい土の道路



マーケットには豆やスパイスが売られている

ガーナのおしゃれな手織物

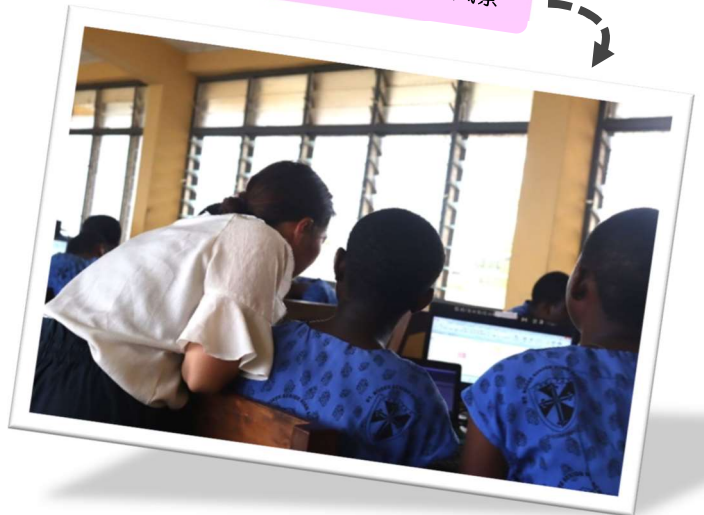


ガーナの人々はおしゃれで、カラフルで様々な模様が素敵なアフリカ布やケンテと呼ばれるガーナの伝統的で芸術的な手織物、きれいで鮮やかなビーズのアクセサリ等で着飾っています。ガーナでは、オーダーメイドで服を作ってもらうことも一般的で、自分で好きな布を持って仕立て屋さんに行くと好きなデザインで服を作ってくれます。それぞれ個性が出ていて、見ているだけでも楽しいですし、ガーナのおしゃれを自分で体験して楽しむのもおすすめです！

活動紹介

配属先はセントローシズ高等学校という公立のカトリック系の女子高等学校です。この学校で ICT の先生として活動していました。主な活動内容は ICT の授業で PC の基本操作や Microsoft Office の操作の指導、コンピュータ室の維持管理の提案や対応などを行いました。生徒数は約1600人、1・2年生は ICT の授業が必修科目で、私は2年生に対してパソコンを使う実践的な授業を同僚と一緒に担当しました。

ICTの授業中の風景



学校の要望により、日本文化や日本語なども教えたりする活動も行っていました。日本の文化に生徒たちは興味津々で、折り紙やおにぎり作り、書道や浴衣の着付け体験などいつも好評でした。



おにぎりを作る生徒たち



書道体験の様子

活動・生活で感じたこと

ガーナで活動して二年が経ち、苦勞したこともたくさんありましたが、私の活動で現地の人に与えられている以上に、私の方が彼らからたくさんのことを学び、与えられていると感じました。ガーナでは、持っている人も持っていない人も他人のために何かをすることやものを与えることを当たり前のことのように行っていて、その心の広さに感銘を受けました。

任期の最後には、同僚や友達から心のこもった贈り物をもらいました。ガーナでは、様々な事情からお別れを言わずに突然の引っ越し等でお別れになることも多いので、きちんとお別れを言えて、「元気でね、また来てね」と盛大に送り出してくれることは本当にありがたいことだと思いました。同時に、いつお別れになってもいいようにその時その瞬間を大切に過ごすことの大切さも学びました。



他にも・・・

よくガーナの人に「どこから来たんだ？」と聞かれます。「日本から来たよ」と答えるといつもポジティブな返事が返ってきました。ガーナの人が持つ日本に対するそのポジティブなイメージに貢献できるような活動をしたかったです。

メッセージ

私の任期は2024年の1月17日までで終了しました。二年間様々な人に支えられて活動を満了することができました。大変で、苦勞することもたくさんありましたが、現地の人たちと学び合いながら成長することのできるいい機会でした。これからも何らかの形でガーナや国際協力に関わっていければいいなと思います。



大場 裕太郎 隊員

【派遣区分】青年海外協力隊2021年5次隊

【派遣国】ベトナム社会主義共和国

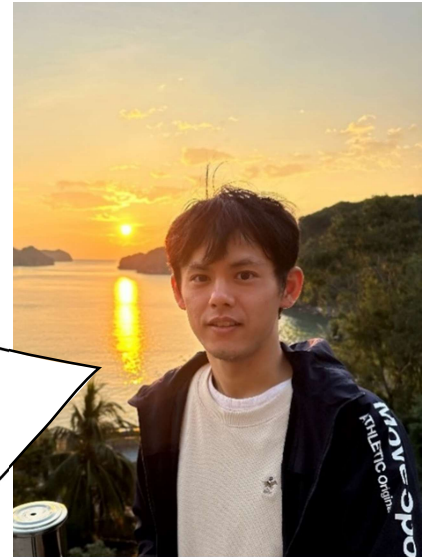
【職種】野菜栽培

【協力隊に参加したきっかけ】

所属する佐賀大学とベトナムのアンザン大学、アンザン省バイオテクノロジーセンターが協同実施した JICA 草の根「アンザン省における農地の土壌改良と農民の所得向上支援パイロットプロジェクト（2017年5月～2020年3月）」に携わったこと。

「JICA 海外協力隊世界日記」にてブログを執筆中です。

<https://world-diary.jica.go.jp/obayutaro/>



世界遺産群ハイフォン市
タイハ湾から見た初日の出

派遣国の流行

ベトナムでも TikTok が流行っていて、ハノイ TV でボランティアをされていた山本岳人さん (Take Son: @gakujin_asia) の動画が人気です。私の任地であるロンズエン市の動画もあるので是非ご覧ください。

動画 URL【 <https://vt.tiktok.com/ZSF6u5p3s/> 】

ベトナムの見どころ

ベトナムには仏教徒が多く、寺院が至る所にあります。毎月、不殺生の日（肉を食べない日）があり、ベジタリアンレストランや野菜スムージーのお店が多く見られます。日本よりも身近に仏教を感じられ、お寺巡りやベジタリアン料理を楽しめます。ベトナムの旧正月（テト）には、お寺に参拝に行き、一年間の健康や幸福を祈念します。

ミトー市の有名な永長寺での初詣



伝統衣装のアオザイを
着て参拝する女性

テトの1週間前に台所の神様(Ông Táo)にお供え物をする風習があります



(左の写真)
台所の神様へのお供え物。
(右の写真) 鯉を象ったライスケーキ。ココナッツミルクで味付けされたもち米の甘味。

他にも見どころ満載

ベトナム南部には、水上マーケットの文化があり、早朝からメコン河が多くのボートで賑わいます。器用にボートを横付けして、果物や朝食を観光客に販売します。業者間の本格的な競りは、日の出前に行けば見学可能です。また、南部でよく食べられるタピオカ麺「フーティウ」の工場体験も可能です。



巧みな運転で、観光客とお金のやり取りをする様子



水上マーケットにて、満面の笑みのフルーツ屋の名物お母さん。果物の女王様「マンゴスチン」を買わされました(笑)



フーティウ工場で製麺体験。クレープのように焼いたタピオカ麺を専用の器具で巻き取り、乾燥網へ移す作業。天日干し後に、裁断して、完成です。

活動紹介

ベトナム南西部のアンザン省にあるバイオテクノロジーセンターにて、塩を吸収する野菜「アイスプラント」を用いた、熱帯の水田転換畑における塩害農地修復技術の確立に取り組んでいます。また、食用としてのアイスプラントの普及活動も行っています。ベトナムでの任期も残り100日を切りました。塩害農地修復の実現までの道のりはまだ遠いですが、数年後には、メコンデルタの沿岸地域における二毛作（乾季のエビ養殖、雨季の水稻栽培）に、アイスプラントによる除塩を組み込む形で農地の保全ができたらと考えています。帰国後も、佐賀大学でベトナムの大学と連携して、除塩プロジェクトを継続予定です。

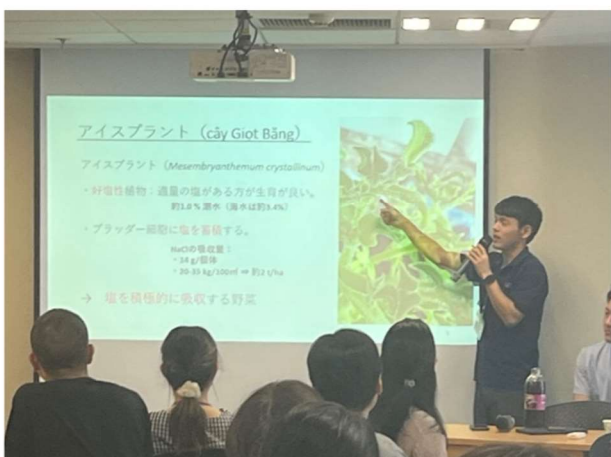


活動写真1

カントー市の日越文化・経済交流フェスティバルのJICA ボランティアブースにて、アイスプラントの展示と試食提供を行いました。左から、私、青山侑璃さん（理学療法士）、上地将太さん（観光）、徳丸愛さん（作業療法士）および田中恵さん（理学療法士）。

活動写真2

カントー市の日越文化・経済交流フェスティバルのJICA ボランティアブースにて、アイスプラントについて熱心に話を聞くベトナムの若者。アイスプラントの味も好評で、種を欲しがる方が多数いました。日越イベントでは、日本アニメのコスプレをした若者が沢山見られます。



活動写真3

首都のハノイ市で開催されるボランティア総会における活動発表。アイスプラントの特性や栽培する目的や方法、食品としての機能性について、ベトナムで活動している約40名のボランティアに説明しました。



牧山 祐大 隊員

【隊員区分】2022年度1次隊

【派遣国】チュニジア

【職種】卓球

【協力隊に参加したきっかけ】

大学生の頃に協力隊のことを知り、目指していた教員の道に進む前に海外協力の経験を経ることで、将来子どもたちにとっていい刺激を与えられる教師になれると思ったからです。



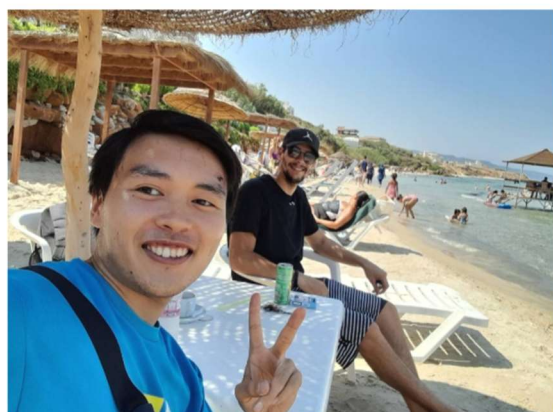
派遣国の様子

チュニジア共和国は北アフリカに位置し、西にアルジェリア、南東にリビアと国境を接し、北と東は地中海に面しています。南北に850kmと細長い国土をしており、北部は地中海性気候で基本的に温暖で晴れの日が多く、乾燥した気候です。そして南部には砂漠が広がっています。またチュニジアはイスラム教の国で、国民の多くがイスラム教徒です。公用語はアラビア語です。

任地はこんなところ

私の任地は北海岸に位置するラフラフという町で、人口は約1万人です。ビーチのとてもきれいな町です。5月から10月はビーチで泳いだり、スポーツをしたりする人で賑わっています。バカンスシーズンの6月から8月は国内外から多くの観光客が訪れます。

これがビーチの写真です

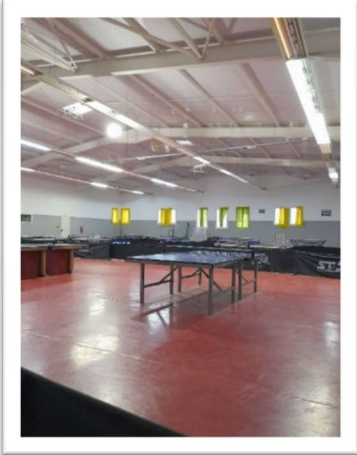


活動紹介

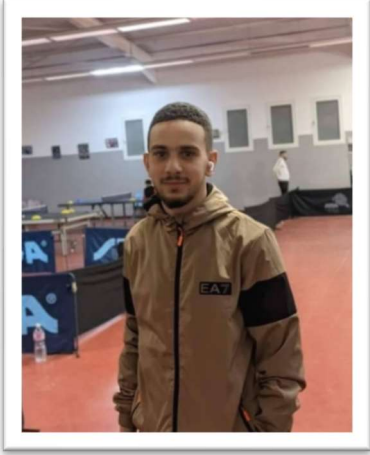
配属先は全国に12ある強化クラブチームの1つに指定されている卓球クラブで毎日活動しています。対象年齢は5~19歳の子どもが主で社会人も数名所属しています。
人数は、小学生30人、中高生15人ほどいます。練習は3つのグループに別れて行われていて、同僚は私の他に2人います。



職場



同僚のメーヘル



同僚のハムディ



活動の様子



苦勞したこと

卓球の試合でのベンチコーチとしての指導は、とても難しく苦勞しました。

セット間のアドバイスできる時間は1分間しかなく、その間に子供に戦術を伝えるのはとても難しく、苦戦しました。また子供たちの試合では、戦術と同じくらいにメンタルのサポートも大切です。子どもを鼓舞して安心させることも1分間の間にしなければなりません。卓球の試合はとても展開が早く、メンタルひとつで流れが変わり一気に逆転されることもあります。特に小さい子どもは、ベンチコーチによって勝敗が大きく左右されます。

私をもっと良いコーチをしていれば勝たせてあげられていたのに、と思う試合がいくつかあります。それが二年目に感じた苦勞です。



一年前からの成長

一年前に比べ子どもたちや同僚とのコミュニケーションはかなり成長したように感じます。

しかしまだまだ私の言語は完璧とは程遠く、ジェスチャーや表情、また声の大きさなどで伝えている部分が多くあります。そんな私なりのコミュニケーションを子どもたちや同僚が理解しようしてくれたおかげで、今は前よりコミュニケーションが取れるようになったのだと思います。

最近では試合中のアドバイスも伝えたいことをしっかりと伝えられるようになってきました。



小林 香織 隊員



【隊員区分】2022年度3次隊

【派遣国】パラグアイ共和国

【職種】家畜飼育

【協力隊に参加したきっかけ】
大学在学中に1か月の短期ボランティアを経験し、参加したいと思いました。

派遣国はこんなところ

地理

南米の中心に位置しています。アルゼンチン、ブラジル、ボリビアと国境を接しています。海に面しておらず、山もほとんどありません。

気候

日本と季節は真逆になっています。冬でも零下になることはほとんどありません。北の地域は雨が少ない乾燥地域になっています。12月に初めて夏のクリスマスを経験しました。

料理

大きな肉の塊の焼肉であるアサードや、ソパ・パラグアジャと呼ばれるトウモロコシ粉とチーズで作られたパンケーキのような料理、テレレ（冷たいマテ茶）が日常的に飲まれています。

流行

サッカーはとても人気で、日本の選手を知っている方も多いです。K-POP アイドルも人気です。

パラグアイと日本のつながり

日本からの移民が多くいらっしゃいます。ほとんどの移住地に日本語学校があり、日系の方々は日本語を話されます。



オエナウ市開催イベントの様

派遣国のみどころ

好きな場所や紹介したい場所：日系の移住地では、現地で作られた味噌や和菓子などを購入することができます。移住してこられた方々のおかげで日本食が食べられること、日本語が話せる環境にあることをとても感謝しています。

任地の近くにある Bella Vista や Encarnación は川に面していて、とても景色がきれいな場所です。

他にも・・・

佐賀(日本)文化に
対する反応

緑茶や海苔は知っている方もいました。日本食は好きだと話す方が多くいらっしゃいます。

海外で生活して感じた
佐賀(日本)への思い

食品の品質が良いと感じた一方で、パッケージや過剰包装が多いとも感じました。海や山があることはとても豊かだと感じました。

現地の方の日本に対する
イメージ

食べ物がおいしい。
お金持ち。

活動紹介

配属先の紹介:コロニアス・ウニダス農協はドイツ系の方が創立され、今年で70年を迎えました。獣医の他に、牛の餌担当の方やパラグアイ国で生産が盛んなトウモロコシや大豆、マテ茶の担当の職員の方々がいらっしゃいます。

現在残りの任期も4か月を切りましたが、搾乳衛生に関する活動を続けること、パラグアイ国内の他地域・多職種のボランティアとコラボレーションした活動を予定しています。パラグアイ国内でも酪農の発展度合いが異なり、他地域の小規模酪農家の方々の力に少しでもなれればと思います。



他職種のボランティアと行った、牛のからだに関する説明や、乳製品を使ったレシピの紹介等を行ったイベントの写真



同僚とイベントにおいて搾乳衛生の活動



任地でのマテ茶に関するイベント写真

活動や生活の中で

私の任地は、事前に聞いていたパラグアイの一般的な情報と異なり、時間を守られることやゴミがほとんど落ちていない、など想像と異なりとても驚きました。言語面において、パラグアイはほとんどの方々がスペイン語とグアラニー語を理解・話されます。任地は移民が多い町であることもあり、さらにドイツ語やポルトガル語など3言語話す方も少なくなく現地の方に圧倒されました。最初は買い物に行く、バスのチケットを購入して移動するというようなことができるたび嬉しく思いました。

農業、特に酪農は日々の仕事でありその習慣を変えることの難しさを痛感しました。自分が伝えたいことが伝わらない、聞いてもらえないことも日本ではない経験だったと思います。今年は特に例年よりも日照時間不足と大雨が多かったそうです。

海外で外国人として生活することはこんなに大変なことか、と学びました。自分が話したことが伝わらない、聞いてもらえないこともありました。言語力が不足する分、想像力を働かせる重要性を感じました。自分が発言した内容が誤解を招いたこともあり、発言した意図も伝えると良いと学びました。



配属先農協からの1枚

【帰国後に取り組みたい活動や仕事】

佐賀には海外から働きに来ている方々も多くいらっしゃるので、日本で過ごすサポートができるような活動がしたいです。

【帰国後に日本で食べたいものや日本でしたいこと】

海鮮料理やスイーツが食べたいです。日本ではスペイン語能力試験も受験したいと考えています。

JICA 海外協力隊の概要

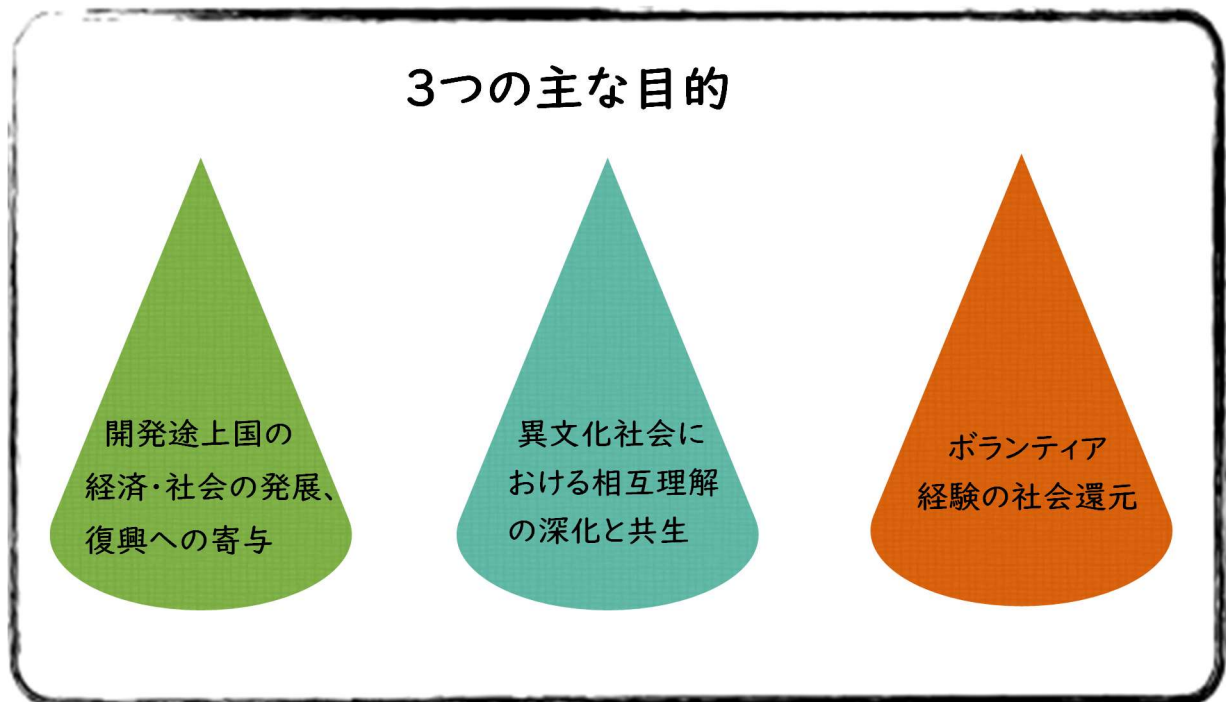
※JICAHP をもとに県国際課がまとめたものです。

JICA 海外協力隊の目的

JICA 海外協力隊とは、開発途上国からの要請に基づき、青年海外協力隊等として派遣され、現地の人々と共に途上国の課題解決に取り組むことを目的としています。任期は原則2年間で、これまで世界130カ国に5.6万人以上の隊員を幅広い分野に派遣してきました。帰国後は、日本や世界で協力隊経験を生かした活躍が期待されています。

佐賀県からは、これまで71の国・地域に400名※の隊員が派遣されました。

※青年海外協力隊・海外協力隊、日系社会青年海外協力隊・日系社会協力隊、シニア海外協力隊・日系社会シニア海外協力隊、各短期派遣を含みます。



活動分野と職種

JICA 海外協力隊には、9つの分野、190以上の職種があります。

計画・行政

国・地域づくりに関わるシゴト

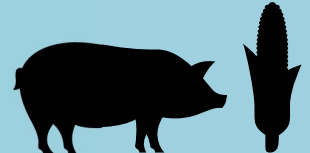
- コミュニティ開発
- コンピュータ技術
- 行政サービス
- 防災・災害対策 など



農林水産

食べ物や自然に関わるシゴト

- 野菜栽培
- 家畜飼育
- 食用作物・稲作栽培
- 土壌肥料 など



鉱工業

ものづくりに関わるシゴト

- 自動車整備
- 建設機械
- 食品加工
- 金属加工 など



人的資源

教育やスポーツなど人を育てるシゴト

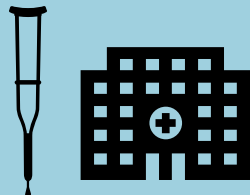
- 小学校教育
- 各種スポーツ職種
- 青少年活動
- 環境教育 など



保健・医療

いのちに寄り添うシゴト

- 看護師
- 感染症・エイズ対策
- 理学療法士 など



社会福祉

福祉に関わるシゴト

- ソーシャルワーカー
- 障害児・者支援
- 高齢者介護 など



商業・観光

マーケティングや観光に関わるシゴト

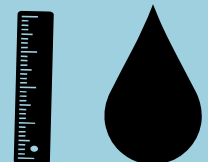
- マーケティング
- 経営管理
- 観光 など



公共・公益事業

生活サービスに関わるシゴト

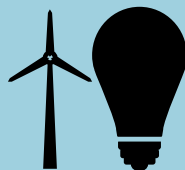
- 土木
- 建築
- 上/下水道
- 廃棄物処理 など



エネルギー

エネルギーに関わるシゴト

- 電力
- 再生可能・省エネルギー など



さらに詳しくは JICA 海外協力隊 HP へ!

<https://www.jica.go.jp/volunteer/index.html>